

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	血液中のマイクロ RNA を用いた膵・胆道癌の診断技術開発
	研究目的	血液中のマイクロ RNA を用いた膵・胆道癌の診断技術開発のために、癌患者の血清を使用して膵・胆道癌診断技術の感度や特異度などの各種性能を評価し、技術の最適化を進めることを目的とする。このため、神奈川県立がんセンターが保有する血清の中から、各種癌と診断された患者の治療前の血清を使用して、東レ株式会社が開発中の膵・胆道癌の診断技術の感度や特異度などの各種性能を評価する。
	研究期間	西暦 2018 年 1 月 11 日 ~ 西暦 2022 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input checked="" type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	消化器内科 上野 誠
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器内科・消化器外科・乳腺内分泌外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	東レ株式会社 近藤 哲司 (新事業開発部門 主任部員)